

6. 災害対策機械を派遣

～現場の最前線で早期の災害復旧を支援～

- H29.7.6（木）～ 福岡県東峰村では通信障害によりTV放送で気象情報が入手できないことから、衛星通信車を派遣し、レーダ画像情報を提供しました。



全国の散水車が集結し、被災地で路面清掃などに従事

○ H29.7.17 (月) 東峰村からの要請を受け、国土交通省が保有する路面清掃車、散水車を派遣し、道路に堆積した土砂を取り除き、良好な視界と安全な道路通行を確保しています。



△ 砂埃が舞う国道211号(東峰村)



△ 路面に堆積した土砂を撤去 (路面清掃車)



△ 全国の整備局から散水車が集結



△ 散水車・路面清掃車で砂埃対策

- H29.7.6(木)～ 豪雨に伴い有明海・周防灘に流木等が流出し、船舶航行の安全性を損なう恐れがあることから、九州地方整備局の海洋環境整備船3隻による回収作業を実施。



- H29.7.23（日）漁業者（福岡有明海漁業協同組合連合会）及び（一社）埋立浚渫協会と連携し、整備局の調査観測兼清掃船（海輝、海煌）により浅海域の流木を1日で約890本回収しました。



- H29.8.8(火) 東峰村からの要請を受け、国が保有する散水車で東峰村の学校のプールに川の水を運搬し、約1ヶ月ぶりにプールが再開されました。



△ プールに水を貯めるTEC-FORCE



△ 約1ヶ月ぶりにプールが再開された東峰村の学校



△ 約1ヶ月ぶりのプールに子供達の歓声があがる



△ 水しぶきにはしゃぐ子供達

7. TEC-FORCEによる調査結果を 自治体へ報告

- H29.7.7（金）被災自治体の首長などに被災情報の提供や応急復旧に向けた技術支援を行うため、現地で活動するTEC-FORCE・リエゾンを統括する隊長として整備局の幹部職員を派遣。



○ H29.7.12（水）豪雨災害の発生から1週間、TEC-FORCEから原田啓介 日田市長に甚大な被害が発生した日田市管内の河川や道路の被災調査の中間とりまとめを報告。



- H29.7.18 (火) 自治体からの要請を受け被災状況調査を行ったTEC-FORCEが、調査結果をとりまとめ、日田市長と添田町長に報告しました。



▲ 調査結果を原田 日田市長に説明



▲ 寺西 添田町長から謝辞を受けるTEC隊員



▲ 調査結果報告書を原田 日田市長に手交



▲ 調査結果報告書を寺西 添田町長に手交

○ H29.7.20（木）朝倉市、東峰村からの要請を受け被災状況を調査したTEC-FORCEが、調査結果をとりまとめ、朝倉市及び東峰村に報告しました。



▲ 朝倉市長への報告



▲ 東峰村長への報告



▲ 朝倉市長に調査報告書を手交



▲ 東峰村長に調査報告書を手交

8. 改正河川法に基づく 権限代行

- H29.7.14（金）小川 洋 福岡県知事が九州地方整備局を訪問され、豪雨被害の迅速な復旧のため、福岡県が管理する赤谷川等の復旧工事を、国により代行することを要請。



全国初の権限代行制度により土砂や流木の撤去を実施

- H29.7.19 (水) 新たに創設した権限代行制度を全国で初めて適用し、九州地方整備局は福岡県に代わって赤谷川などの緊急的な河道の確保に向け、土砂や流木の撤去に着手しました。



9. 建設業界の活躍

○ H29.7.6（木）～ 地域の建設業者は、被災地域の一刻も早い復旧のため、過酷な現場環境の中で重機による流木撤去や道路啓開などの復旧作業に全力で当たって頂いています。



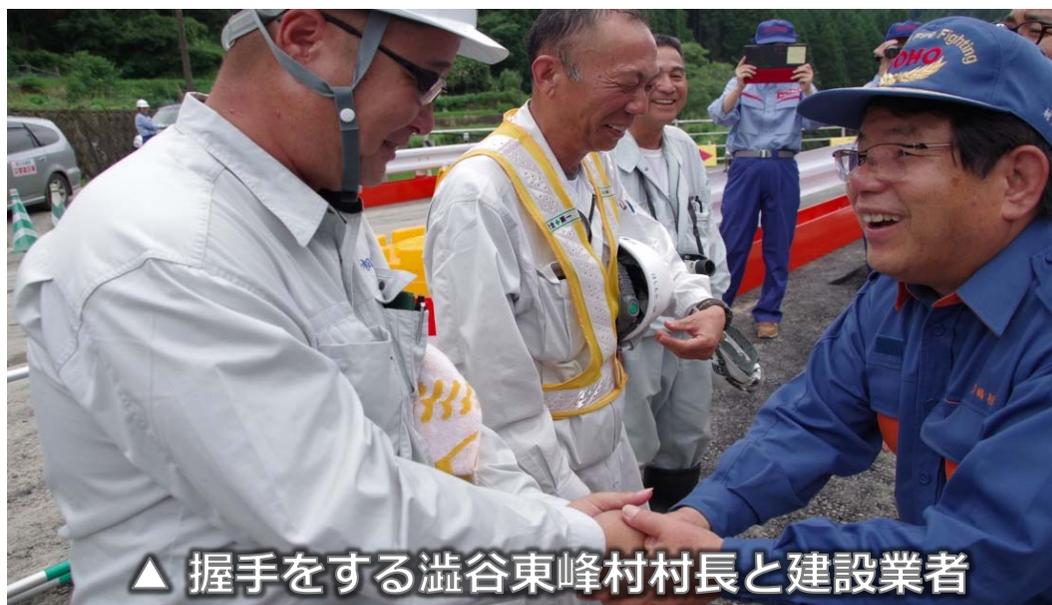
▲ 花月川の緊急復旧作業



▲ 重機による流木の撤去



▲ 荷原川の流木撤去作業



▲ 握手をする澁谷東峰村村長と建設業者

○ H29.7.20（木）栃木県建設業協会から無償で貸与いただいている「大型土のう簡易制作機」により、効率的な大型土のう制作が可能となり、被災現場の早期復旧に貢献しています。



▲ 3機の大型土のう簡易制作機で作業開始



▲ 1機で2袋の土のうを連続して制作



▲ 短時間で大量に制作された大型土のう



▲ 被災箇所へ迅速に運搬し設置

その他

- H29.7.9（日）石井 啓一 国土交通大臣は、豪雨で被災した朝倉市、東峰村、日田市の復旧工事や道路啓開の現場を視察したほか、被災自治体の首長と意見交換を行いました。



- H29.7.12（水）安倍晋三首相が、花月川のJR橋流出箇所の被災状況や東峰村の道路啓開作業、通信確保の取組を視察。



- H29.7.6（木）～ 九州地方整備局では、ホームページやSNS（Facebook,LINE@,YouTube）を積極的に活用して、被災情報や復旧に向けた活動情報を発信しています。

【全国のTEC-FORCEが出発】

北部九州の記録的な豪雨により、福岡県や大分県の各地で河川が氾濫するなど、甚大な被害が生じています。

一刻も早く被災地の状況を把握し、早期復旧に向けた支援を行うため、全国から九州に集結しているTEC-FORCEが被災地に向け出発しました。



△ Face bookを活用した情報発信



△ 動画(YouTube)を活用した情報発信

国土交通省 九州地方整備局

国土交通省 九州地方整備局

【大規模な斜面崩壊現場にドローンを投入】

一刻も早く被災地の状況を把握するため、7月7日（金）に大分県日田市小野地区に、九州地整TEC-FORCEのドローン飛行部隊を派遣し、被災状況を調査しました。

調査映像は下記サイトにより（YouTube）により映像配信しています。

<https://youtu.be/OycjHpcTILs>

国土交通省 九州地方整備局

【有明海・周防灘において、豪雨による流木を回収中】

北部九州の記録的な豪雨により、有明海・周防灘に多くの流木が流出しています。

船舶航行の安全性を確保するため、九州地整が持つ海洋環境整備船3隻により、これまでに流木約300本、アシ類約170m3を回収しています。




▲ 出動した「がんりゅう」

△ LINE@を活用した情報発信

朝倉市・東峰村周辺通れるマップ

2017年7月9日（日）22:00時点

国土交通省

通行可能区間：
 通行不能区間： 土砂崩落等被災箇所： ⊗

注）対象道路は、高速道路、国道及び県道のみとし、確認出来ているもののみ表記。

【お願い】
被災地周辺は緊急車両・工事車両が多く往來しておりますので一般の通行は控えてください。



△ 被災地周辺の通れるマップをHPで公開